

令和6年（2024年）第1回町田市議会定例会
質 疑 通 告 書

まちだ市民クラブ（65分）

発言 順位	1	議席 番号	25	議員名	戸 塚 正 人 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.7)	(1) 「限りある財源の中でも、社会状況の変化や未来のニーズを的確に捉え、利用者目線に即した公共空間の新しいカタチ・新しい価値を生み出していく必要がある」とあるが、今回の予算編成にあたり、どの様な反映がなされているのか。				
(P.9)	(2) 児童相談所について、2025年度の市内設置が決定し、4月には新たに「子ども家庭センター」を設置する。子ども達やその家庭が抱える問題に対し、迅速な対応や的確な支援を行うために、町田市独自としての工夫は考えているか。				
(P.10)	(3) 「まちだの新たな学校づくり」について、今後計画通りに進めるにあたり、財政課題が非常に懸念される。財源確保についての考え方はどの様になっているのか。				
(P.11)	(4) 町田駅周辺を中心市街地の再整備・再開発について、「エンターテインメントの要素を取り入れたまちづくり」が必要であるとの事だが、都市間競争の中で差別化を図るため、どの様な取り組みをイメージしているのか。また、今回リーディングエリアを森野住宅周辺地区にした根拠はなにか。				
予算概要説明書 (P.48)					

発言 順位	1	議席 番号	25	議員名	戸塚正人 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.12) 予算概要説明書 (P.62)	(5) (仮称)国際工芸美術館整備計画について、昨年より実施しているCM(コンストラクションマネジメント)が終わらない段階である今議会で増額の予算計上をする理由はなにか。また、2024年度に策定予定の「(仮称)町田市文化芸術のまちづくり基本計画」とはどのようなものか。				
(P.13)	(6) FC町田ゼルビアのJ1昇格に伴い、来場者数がこれまで以上に増加する見込みだが、経済効果の部分でまだまだ課題があると考え。特に中心市街地への来場者誘導については、今後どのような考えか。また、2月24日に開幕戦が行われたが、どのような感想を持ったか。				
(P.15)	(7) 今回の令和6年能登半島地震においては復旧活動が非常に困難を極めている。これまで能登半島地震に対し、どのような支援を行ってきたか。また、何を教訓とし、首都直下地震に備えどのような防災対策が必要と考えるか。学校再編にあたり、学校跡地などを含め基本的には地域の防災拠点として避難施設機能を確保するべきと考えるがどうか。				
(P.17)	(8) 民間事業者の自由な発想による創意工夫や、ノウハウ等を活かした、新たな課題解決の手法として、いわゆる「民間提案」を推進していくとあるが、市内経済の活性化のためには、市内事業者の参画を促進していくことが必要であると考え。市内事業者の参画を促進するための対策は。また、市内事業者にPFI手法の町田市の考え方が浸透していないと感じるが、その対応は考えているか。				

発言 順位	1	議席 番号	25	議員名	戸塚正人 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 20) 予算概要説明書 (P. 32)	<p>(9) 「(仮称)子ども・子育てサポート等複合施設」整備について、民間の創意工夫、アイデア、ノウハウ等を最大限に活用するとあるが、事業者公募をするにあたり、市としてはどのような民間サービスを求めているのか。また、施設内の機能について、各関係団体との協議についての進捗はどうか。</p>				
第8号 予算概要説明書 (P. 8) (P. 9) (P. 44)	<p>(1) 「2022年度から2026年度までの「財政見通し」では、5年間で74億円の収支不足が見込まれ、大変厳しい財政状況となっている」とある。経常事業費等の縮減及び歳入増へ向けた取り組みについての考え方は。</p> <p>(2) 価格高騰、人件費の上昇が益々懸念される中で、学校再編計画や町田駅周辺の再整備計画などに多額の財政投資が見込まれる。どのような財政運営を行っていくか、その将来的な財政的戦略はどう考えているか。</p> <p>(3) 学校給食費の第2子無償化において、東京都の「東京都学校給食費保護者負担軽減事業補助金」を活用することだが、この東京都の事業について、町田市としては、どのように考えているのか。</p>				

発言 順位	2	議席 番号	4	議員名	笹倉みどり (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第8号	歳出	1.野津田公園 スポーツの 森整備事業 (予算概要 説明書 P.58)	<p>(1) パークセンターゾーン (スケートパーク) 基本設計委託料 (その2) が計上された経緯を問う。</p> <p>(2) 南側入口転回広場について、民地活用の状況に応じて大型バスの待機台数についても柔軟に検討するとのことであったが、検討結果は基本・実施設計にどのように反映されるのか。</p>		

公明党（55分）

発言 順位	3	議席 番号	17	議員名	おんじょう由久 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
第8号 予算概要説明書 (P.8、9)	(1) 物価高騰、人件費高騰が続いていくことが想定される中でも、にぎわいの創出や未来への投資と合わせて、福祉や教育における市民サービスの向上が必要と考えるが、どのような考えで2024年度の予算編成を行なったか。				
施政方針 (P.9)	(1) 新たに「子ども家庭センター」を設置することで、児童相談所との連携も含めて、どのように子どもたちや子育て世帯を支える機能を強化し、地域に根差した支援を充実させていく考えか。				
(P.10、11)	(2) 中学校給食センター整備にあたって、日常の中に非日常を作る（フェーズフリー）の考え方に基づき、防災拠点としての機能を高めていくべきと考えるが、どうか。				
(P.11)	(3) 学校給食無償化を進めていくにあたっての取り組みや課題、今後の展開について考えを問う。				
(P.11、12)	(4) エンターテインメントの要素を取り入れたまちづくりとはどのようなものか。				
(P.12、13)	(5) 「(仮称) 町田市文化芸術のまちづくり基本計画」を策定し、今後10年間の文化芸術の方向性を示していくとのことだが、この計画はどのようなものになるのか。				
(P.13、14)	(6) FC町田ゼルビアがJ1を舞台に戦うことでの市への波及効果をどのように見込み、課題である渋滞対策に取り組む考えか。また野津田公園の整備をどのような考えで進めていくのか。				

発言 順位	3	議席 番号	17	議員名	おんじょう由久 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.14、15)	(7) 町田市障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会 づくり条例の制定によってどのようなまち、どのよう な社会を目指し、どのように事業者、市民に条例の理 念を浸透させていく考えか。				
(P.15)	(8) 地域福祉コーディネーターの拡充にあたって、先行地 域の実績を活かし、地域で活動する団体との連携を強 化しながら支援の裾野を拡げて進めていく必要がある と考えるが、課題と今後の取り組みは。				
(P.17、18)	(9) 民間提案制度を構築するにいたった背景や目的、期待 する効果は何か。また、民間提案制度における既存の 外郭団体との連携についてどのように考えているか。				
(P.18、19)	(10) DXの推進による効果をどのように捉えているか。ま た、DX推進の方向性、デジタルデバイド対策に関する 考えは。				

発言 順位	4	議席 番号	18	議員名	松葉ひろみ (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第8号	歳出	1. 未就園児預 かり推進事 業 (予算概要 説明書 P.43)	(1) 「未就園児預かり推進事業」の導入経 過、及び現在の調整状況は。 (2) 「未就園児預かり推進事業」の位置づ けや今後の保育所等での展開は。		
		2. 認可外保育 施設利用者 補助事業費 (予算書 P.104)	(1) 多子世帯支援補助金の内容は。		

自由民主党（50分）

発言 順位	5	議席 番号	12	議員名	石川好忠 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
第8号	<p>(1) 令和6年度当初予算について</p> <p>①令和6年度の予算編成の考え方は。5カ年計画について令和6年度にどう反映したか、また、今後の財政見通しは。</p>				
施政方針 (P.5)	<p>(1) 市政運営の視点について</p> <p>①地球温暖化への対応について</p> <p>一自治体としての環境施策を推進していくことへの市長の考えと、今後の展望は。</p>				
(P.8)	<p>(2) ここでの成長がカタチになるまちをつくる取り組みについて</p> <p>①「子どもにやさしいまち」について</p> <p>「子どもにやさしいまち条例」を制定することで、町田市は更にどのように変わっていくのか、条例への市長の思いは。また、「まちだ若者大作戦」は子どもにやさしいまちづくりにどうつながっていくのか。</p>				
(P.9)	<p>②子どもの居場所について</p> <p>子どもクラブのような子どもの居場所をつくり続けていることへの市長の考えは。</p>				
(P.10)	<p>③学校に通うことが難しい子どもたちへの支援について</p> <p>町田市はどのような考え方を持って、不登校問題に対応し、支援していくのか。</p>				
(P.11)	<p>④中学校給食センターについて</p> <p>中学校給食センターは、どのようなセンターを目指しているのか、特長は。</p>				

発言 順位	5	議席 番号	1 2	議員名	石川 好忠 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針	(3) わたしの“ココチよさ”がかなうまちをつくる取り組みについて				
(p. 12)	①町田駅周辺のまちづくりについて 町田駅周辺の中心市街地の再整備・再開発にあたって中心市街地の将来の姿をどう思い描いているのか。また、今後どのような方向性で整備を進めていくのか。				
(P. 13)	②多摩都市モノレールの町田方面延伸について 「モノレール沿線まちづくり構想」は、どのような思いが込められているのか。また、町田市の沿線まちづくりの今後の方向性や動きは。				
(P. 15)	(4) 誰もがホッとできるまちをつくる取り組みについて ①「地域福祉コーディネーター」について 地域における地域福祉コーディネーターの必要性は。				
(P. 16)	②要支援者の避難支援体制について 市の要支援者の避難支援体制は、どのように強化していくのか。				
(P. 19)	(5) みんなの“なりたい”がかなうまちをつくる取り組みについて ①次期「町田市職員人材育成基本方針」について 市長の職員育成に対する市長の考えは。次期、「町田市職員人材育成基本方針」の方向性は。				
(P. 20)	②「(仮称)子ども・子育てサポート等複合施設」について 施設の目指す姿は。市民サービスはどのように向上するのか。あわせて、財政的な効果は。				

選ばれる町田をつくる会（50分）

発言 順位	6	議席 番号	8	議員名	渡辺 巖太郎 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針					
(P. 7)	(1) 次世代につながるまちづくりについて、市長の思いは。				
(P. 9)	(2) 「子ども家庭センター」について、町田市は、今後どのような体制で、子育て世帯や子どもを支援していくのか。				
(P. 9)	(3) “生涯にわたる学び”について、子どもだけでなく、大人も含めた“生涯を通じた学び”に対する市長の考えは。				
(P. 10)	(4) 「まちだの新たな学校づくり」について、「まちだの新たな学校づくり」を進めた先に、子どもたちの環境はどのように変わっていくのか。				
(P. 11)	(5) 中心市街地の賑わい創出について、賑わい創出における取り組みは。また、今後についての市長の考えは。				
(P. 12)	(6) 「芹ヶ谷公園“芸術の杜”プロジェクト」について、“芸術の杜”「パークミュージアム」プロジェクトを進めていく意義と市長の考えは。				
(P. 14)	(7) 「(仮称) 町田木曾山崎パラアリーナ」整備について、その特長と、どのような使われ方を想定しているのか。				
(P. 15)	(8) 「町田市いきいき長寿プラン24-26」について、理念と特長とは。				
(P. 16)	(9) 発災時の避難について、町田市における災害時の避難の基本的な考え方は。また、発災時には、どのように市が避難状況を把握していくのか。				

発言 順位	6	議席 番号	8	議員名	渡辺 巖太郎 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 17)	(10) 地域コミュニティの希薄化対策について、今後の地域コミュニティのあり方を、市としてどのように検討していくのか。				
(P. 18)	(11) 「(仮称) 町田市民間提案制度」の創設に至った背景や制度の特長は。				
(P. 19)	(12) “行政サービス改革、イコール、DX”について、今後のDXへの市長の意気込みは。				

日本共産党（45分）

発言 順位	7	議席 番号	33	議員名	細野龍子 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.6、7)	<p>(1) 市政運営の視点について</p> <p>① 限りある財源の中でも、社会状況の変化や未来のニーズを的確にとらえ、利用者目線に即した公共空間の新しいカタチ・新しい価値を生み出すと述べているが、その内容は何か。</p> <p>② 年金や実質賃金が上がらない中、物価の高騰により市民生活が大変になっている。そのような中、市民の生活の質を向上させるために、どのような考え方で予算編成を行ったのか。</p>				
(P.8～10)	<p>(2) 「子どもにやさしいまち」について</p> <p>5月5日から「町田市子どもにやさしいまち条例」がスタートする、子どもは健やかかつ豊かに成長する権利、自分に関わることについて、意見や考えを表明するとともに意見が尊重される権利が定められている。子どもたちが通う、あるいはこれから通う学校の存廃は、子どもに関わる重要な問題であり、意見を聞くべきだが、見解を問う。</p>				
(P.11)	<p>(3) 「まちだの新たな学校づくり」について</p> <p>市内で3分の1の学校を減らす「新たな学校づくり」について見直しを求め、あるいは丁寧な説明を求める請願が統廃合の対象地域の住民から、市議会に14件、教育委員会に11件提出されている。市民の理解や合意が得られていないと考えるが、市長の見解を問う。</p>				

発言 順位	7	議席 番号	3 3	議員名	細 野 龍 子 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 11)	(4) 給食費の無償化について どのような思いで2024年度からの第2子以降の給食費無償化を行うことにしたのか、市長の見解を問う。 また、市として都の補助金の拡充を求めるとともに、全児童生徒に対象を広げるべきだがどうか。				
(P. 12)	(5) 町田駅周辺の再開発について ①町田駅周辺の再開発はA B C Dの地区で検討されているが、それぞれの事業の目的、内容、スケジュール、予測される総事業費について問う。 ②エンターテインメントの要素を取り入れたまちづくりとは、どこでどのようなものを想定しているのか。				
(P. 12)	(6) (仮称) 国際工芸美術館について (仮称) 国際工芸美術館の整備は、新たに多額な財政投入をすることになり、いまだに市民合意は得られていない。整備計画の見直しを行うべきだがどうか。				
(P. 13)	(7) 「モノレール沿線まちづくり構想」について 「モノレール沿線まちづくり構想」の内容、モノレール延伸のスケジュール、総事業費及び事業性の見通しについて見解を問う。				
(P. 14)	(8) 野津田公園スポーツの森スケートパークについて 野津田公園スポーツの森パークセンターゾーンに計画されているスケートパーク基本設計その2を行う理由は何か。また、スケートボードやインラインスケートができるスケートパーク計画では必要な面積はどの程度を想定しているのか。 また、湿生植物園の自然環境へ影響を与えると思うが、見解を問う。				

発言 順位	7	議席 番号	33	議員名	細野龍子 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.15)	<p>(9) 災害時の避難場所について</p> <p>能登半島地震において、避難場所の不足が被災者の避難生活を困難にしている。市長は、いつ起きるかわからない災害に対し、より一層備えを強化するとしながら、防災マップにおいて避難施設として指定されている小中学校を23カ所も廃止する計画を進めている。ただでさえ不足している町田市の避難施設対策に大きな影響を与えると考えるが、見解を問う。</p>				
(P.18)	<p>(10) 「(仮称) 町田市民間提案制度」について</p> <p>公民連携の一層の推進と自由な発想の提案を求めるとして「町田市民間提案制度」を創設するとのことだが、どのような内容を想定しているのか。町田市が公務として取り扱っている業務なども対象となるのか。</p>				
(P.19)	<p>(11) 職員の人材育成について</p> <p>新たな「町田市職員人材育成基本方針」によって、公務員として、市民に寄り添い困難を解決する対応力や職務に応じた専門的知識や技能をもった職員を育成することを想定しているのか。</p>				

発言 順位	8	議席 番号	2 2	議員名	佐々木智子 (個人質疑)
議案番号	要 旨				
第20号	(1) 改正の目的、内容、算出根拠は。 (2) 赤字額の状況と、その対応はどうか。 (3) 被保険者への影響はどうか。				
第21号	(1) 改正の目的、内容、算出方法を問う。 (2) 介護保険給付費準備基金の活用状況と軽減効果は。 (3) 所得区分を増やしたことによる影響は。				

無所属（40分）

発言 順位	9	議席 番号	16	議員名	松岡みゆき (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.6)	(1) 国や東京都に先駆けて実践してきた“子ども視点のまちづくり”が評価され重点をおいてきたが、20代の若者の施策は、どのように考えているのか。				
(P.9)	(2) 児童相談所は2025年度に市内への設置が決まったが、スケジュールや場所を改めて確認したい。又、市との連携をどのように進めていくのか。				
(P.11)	(3) 市立小・中学校に通う第2子以降の児童・生徒の給食費を無償化し子育て世帯への支援を充実させるが今後の展開は。				
(P.12)	(4) 町田駅周辺の再開発を推進するにあたり、リーディングエリアとなる森野住宅周辺地区のまちづくりの検討を重ねるとあるが、内容は。				
(P.15)	(5) 「まちだ健康づくり推進プラン24-31」と「町田市いきいき長寿プラン24-26」の2つの計画がスタートするが、それぞれの計画の基本的な考え方は。				
(P.15)	(6) 地域における支え合いは、災害時にこそ大きな力になると考えているとあるが、初動体制など地域の役割をどのように考えているか。				
(P.18)	(7) 民間提案制度の目的と活用状況について				
(P.19)	(8) ワークライフバランスの重視といったように働く環境や、働くことへの価値観が大きく変化しているが、市の取り組みは。				

発言 順位	10	議席 番号	27	議員名	新井よしなお (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第8号	歳出	1. 小学校維持 費 (予算書 P.148)	(1) 横断旗の設置について予算の計上がな されているが、横断旗を入れる箱の設 置については含まれていない。その理 由は何か。		

諸派（10分）

発言 順位	11	議席 番号	10	議員名	矢口まゆ (個人質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.9)	<p>(1) 子ども家庭センターに期待される役割として、妊娠期から子育て期までの切れ目のない子育てサポート体制を整え、安全・安心の基盤を一層強化する事、児童相談所との連携で子どもたちやその家庭が抱える問題への迅速な対応や的確な支援につなげていくとあるが、つなげる事ができる支援体制、サービスが存在しなくては実際に救う事ができない。どのような支援が必要とされ、そのニーズに対してどのようなサービスが提供できるのかが今後の課題となるのではないか。現状、市で把握している課題と今後の方向性は。</p>				
第14号 保育室運営費 (P.6) 施政方針 (P.9)	<p>(1) 院内保育室の運営状況と新年度の運営方針を問う。</p> <p>①院内保育室の利用者数と定員は。</p> <p>②定員に満たない場合には、産後ケア利用者の子どもの預かりや、外来利用者の子どもの預かり等、病院利用者に保育を提供できないか。</p>				

発言 順位	1 1	議席 番号	1 0	議員名	矢口まゆ (個人質疑)
議案番号等	要 旨				
第 8 号 予算概要説明書 (P. 34) 出産・子育て応 援事業 施政方針 (P. 9)	<p>(1) 出産・子育てしっかりサポート事業にて配布される出産・子育て応援商品券(こども商品券)について</p> <p>①この商品券は、町田市で行う一時保育サービス、ショートステイ、トワイライトステイ、ファミリーサポートセンター事業、産後ケア事業、育児支援ヘルパー等には利用できるか。</p> <p>②商品券の利用実績(利用状況)について、市で確認できているのか。</p> <p>(2) 乳幼児健診および歯科検診について</p> <p>①検討を進めてきた南地区での実施について、引き続き取り組まれるのか。</p> <p>(3) 産後ケア事業の実施施設においても、安心安全に利用できる環境を整えていく必要がある。</p> <p>①各施設における乳児の突然死予防のための取り組み状況は。ベビーセンサー等の導入状況は。</p>				

諸派（15分） ※他の諸派議員（秋田しづか議員及び中川幸太郎議員）より譲り受けた10分含む

発言 順位	1 2	議席 番号	3 2	議員名	熊沢あやり (個人質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 8、9)	(1) 「子どもにやさしいまち」の実現に向けた子ども・子育て支援について ①妊娠期から子育て期までの切れ目のないサポートについて ②子どもたちが日々楽しく過ごす居場所を充実させることについて				
第8号	(1) 令和6年度予算編成の子ども・子育てに関する特徴は。				